

町職員人事異動

平成18年7月1日付け、八重瀬町職員人事異動で41名の異動と出向がありました。

異動前の課・職名	氏名	異動先の課・職名	異動前の課・職名	氏名	異動先の課・職名
総務課 主事	新屋 裕香	学校教育課 主事	" 補佐	長田 徳次郎	区画整理課 補佐
" (出納) 主査	諸見里 達子	社会福祉課 主査	" 係長	大嶺 正尚	建設課 係長
企画財政課 課長	金城 隆雄	社会福祉課 課長	建設課 課長	馬上 春男	国営地下ダム 出向
" 補佐	古波津 宏	税務課 補佐	" 補佐	金城 進	田園都市課 補佐
" 補佐	嘉数 成裕	文化課 補佐	" 主査	赤崎 和幸	農業土木課 主査
" 主事	多和田 優子	農業委員会 主事	区画整理課 補佐	国吉 真二	議会事務局 補佐
" 主事	神里 和美	学校教育課 主事	" 主事	金城 洋史	学校教育課 主事
税務課 課長	大城 清一	農業土木課 参事	田園都市課 課長	金城 宏光	企画財政課 課長
" 参事	島袋 清勇	建設課 参事	" 補佐	知念 幹雄	区画整理課 主査
" 補佐	神谷 恵一	環境保健課 補佐	" 主査	新垣 浩和	企画財政課 主査
" 補佐	新垣 隆之	企画財政課 補佐	学校教育課 補佐	新垣 吉勝	生涯学習課 補佐
住民課 参事	久保田 信弘	建設課 課長	" 主査	与那嶺 敦子	国保年金課 主査
社会福祉課 課長	真川 信博	田園都市課 課長	" 主事	安座名 誠	農業土木課 主事
" 主査	仲座 直樹	企画財政課 主査	生涯学習課 補佐	中村 通孝	農業土木課 補佐
国保年金課 補佐	浦崎 勝男	保健体育課 補佐	文化課 課長	仲栄 真弘 実	学校教育課 参事
" 主事	野原 康也	企画財政課 主事	" 参事	浦崎 栄徳	文化課 課長
環境保健課 補佐	永山 清和	税務課 補佐	保健体育課 参事	石原 明	住民課 参事
経済課 参事	津波古 正春	税務課 参事	議会事務局 補佐	神谷 清和	税務課 補佐
農業土木課 課長	福島 正惟	税務課 課長	農業委員会 補佐	親泊 元秋	農業土木課 補佐
" 参事	宇地原 毅	農業土木課 課長	" 主事	野原 由紀子	総務課(出納) 主幹
" 参事	玉城 光次	経済課 参事			

町長部局

町長部局

教育委員会

議会事務局

農業委員会

6月14日(金)は、富盛公民館で、区長他35名の参加で行われました。社協の川武局長は「健康で楽しく、病院・介護知らずの健康づくりのため、皆さんをいかに楽しませるか、そして一緒に楽しむことを考え事業に取り組んでいます。」と説明の中で話し、また、家から外へ出ることの出来ない方々への声かけはとても大切なことで、地域は地域で支え合っていくことを参加の皆さんにお願いしました。

参加した富盛老人クラブ会長の石原誠仁(いしはらせいじん)さんは「社協の取り組みがある程度わかりました。私たちもいろいろ勉強して、地域へ貢献できるように頑張っていく予定です」と話しました。

地域福祉懇談会

誰もが安心して暮らせるまちづくりを



清掃ボランティアで

ぐしちゃん浜を
クリーンアップ

6月22日(木)、毎月22日をめんそーれ沖縄
クリーンアップキャンペーンの日に設定して、
沖縄の観光地をきれいにすることに取り組んで
いる、沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)
と町の共催で、ぐしちゃん浜の清掃活動が行わ
れました。

沖縄の梅雨が明け、カンカン照りの太陽の中、
参加した清掃ボランティア約150名は1時間
かけて、浜を汚すチリを拾い集めました。ビュ
ーローからの呼びかけで参加したという金城さ
ん(世名城)は「これまでに行っていた他の浜より
も、想像していたよりも綺麗で安心しました。
このまま綺麗な状態を保って欲しいです。」と
話しました。東京都出身で現在は南城市にお住
まいの野田さんは「普段一緒にパラグライダー
を楽しむ仲間たち10名で参加しました。自分は
こういうこと(ポイ捨て)はするまいと思いな
がら拾っています。沖縄はいいところですよ。」
と話しました。
清掃に参加したみなさん、大変おつかれさま
でした。
また、沖縄県とOCVBでは7月30日に「ALL
OKINAWA クリーンアップ 2006
夏!」と題して宮古、石垣含む県内10箇所で大
規模なクリーンアップキャンペーンを予定して
います。活動後には地域との交流イベントも企
画していますので、開催地の近隣にお住まいの
方は是非、「ご参加下さい!」



活動場所等、詳しくは TEL 859-6129 まで

奉仕作業で町内を清掃

6月24日、具志頭村商工会(新垣勲会長)
及び建設工業部会(安座名幸一部会長)は自然
橋と汗水節記念碑周辺の草刈作業を行いました。
商工会では毎年「商工会の日」として記念事
業を実施しています。また、建設工業部会にお
いても毎年奉仕作業を実施しており、今回は合
同での清掃作業となりました。また、具志頭三
叉路で工事を行う瀬底土建からも7名の協力が
あり、合計30名参加で、梅雨明けの強い日差
しの下、作業を行いました。大変おつかれさま
でした。



清掃後の写真



字新城

明るく元気な
地域づくり
地域の子どもは地域で見守ろう!

字新城では、地域の子ども達は地域で見守ろう、
ということと区長・老人会等地域の方々が自主的に朝のあいさつと交通安全運動を行っています。
参加者等は「毎朝子供達の元気なあいさつと笑顔を見るのが楽しみ。」「朝子供達からパワーをもらって一日気分良く過ごせる。」「子供達の登下校を見守り、事故がないようにしたい。」と話しています。子供達もあいさつの習慣がつき、安心して登校しています。



朝の登校の様子

交通ルールを守りましょう!
三団体合同設立総会

6月19日、具志頭農村環境改善センターで「糸満地区交通安全協会八重瀬支部」・「八重瀬町交通安全推進協議会」・「糸満地区防犯協会八重瀬支部」の合同設立総会が行われ、役場・学校・各種団体の関係者等が参加しました。



米を通し学習します

～具志頭中学1年総合学習で田植えをしました～

7月13日、具志頭中学1年生25名が具志頭中学校田圃で田植えを行いました。かつて旧具志頭は稲作の盛んな地域であり、生徒だけでなく地域や父母の関心も高いようです。

今回の学習では、種まきから田作り、田植え、収穫と一連の作業を通すことで「生きる力」を育むことを目的としています。また、田圃の提供から管理まで地域の協力で行われていて米作農家に対する感謝のこころを育てることも学習の一環となっています。大城正盛さん（元具志頭中学校校長）の指導のもと生徒たちは、全員横一列になって稲を田圃に植えていきます。テンポよく植えていく生徒もいれば、稲を植える深さを一つ一つ確かめながら作業を進めていく生徒もいて、各々が自分なりのやり方を試しているようでした。これから100日をめどに稲の収穫を予定しているようです。大城正盛さんは、「稲作は育てるまでに時間がかかる。また、動物や自然の災害にもあいやすく管理が大変。それでも生徒たちに協力して立派な稲を収穫させたい」と話してくれました。



パークゴルフで八重瀬町区長会が優勝、準優勝



パークゴルフ参加者の皆さん

6月30日に糸満観光農園で、第25回南部地区公民館職員スポーツ大会が行われました。南部地区の自治公民館長、公民館職員、社会教育指導員等が交流をかねて多数参加しました。八重瀬町は4チームが出場しました試合の結果は団体の部で優勝、準優勝、また個人の部でも国吉盛栄さん（字坡名城）が優勝、屋富祖康男さん（字東風平）がホールインワン賞に輝く大活躍の八重瀬町の区長さんでした。厳しい暑さのなかお疲れ様でした。

全国でも優勝を
目指します!

南部工業高校

ウエイトリフティング部、

沖縄・九州1位!

6月21日(水)、南部工業高等学校(護得久朝輝校長)ウエイトリフティング部は、5月に行われた沖縄県高等学校総合体育大会での団体優勝、6月に行われた全九州高等学校体育大会での団体1位と個人戦56kg級1位の玉城幸憲さん、53kg級2位の嶺井雄樹さん、85kg級2位の知念辰吾さんの上位入賞報告を、屋良博之監督と共に町役場で行いました。

報告会では、訪れた県内ナンバーワンを誇る部員等それぞれが「全国大会では優勝します!(知念辰吾)ベスト以上を出し上位入賞を目指します!(大城皓夢)3位以内に入りますので見て下さい!(嶺井雄樹)1位と日本新記録を目指し練習に励みます!(玉城幸憲)これからも頑張っていきます!(金城善啓)」と全国大会へ向けての抱負を述べました。

中村町長は「若い力で八重瀬町、沖縄県をピーアールして盛り上げて下さい、全国大会へ向け、これからもスポーツに学業に精進して下さい」と激励の言葉を述べました。護得久校長は「伝統校を守り、八重瀬町を盛り上げていきます」と話しました。



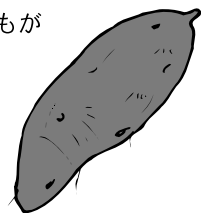
南部工業高校ウエイトリフティング部

ぐしちゃんいも「ハワイ紅」を植えました!! ～具志頭小学校1・2年生～

6月30日(金)、具志頭小学1・2年生の生徒たちは、具志頭いも生産組合の安里美津男さん、喜美子さん(与座)ご夫婦の指導のもと、中庭の菜園へぐしちゃんいも「ハワイ紅」のカズラを植えました。

質問タイムでは、ごやささゆき君が「どうしたら紅いもが大きくなりますか?」、やまだなおふみ君が「紅いもはどうしたらおいしく食べることができますか?」と質問、「植物も人間と同じで水と栄養と愛情をたくさんあげて育てます。植えたいもに、水をかけて大きく育てて下さいね。今日植えたハワイ紅は掘った後、4日間くらい置いて食べるとおいしく食べることが出来ます。」と教えてもらいました。きょうなつみさんは「初めは土がかたくて掘るのがむずかしかったけど、教えてもらいながらきれいに掘ることができたのでうれしかったです。」と感想をはなしました。

ハワイ紅は4月～6月に植えると10月～12月頃に丸くて太った大きないもが収穫できるそうです。



収穫が楽しみの紅芋のカズラ植えました!!

7月3日(月)具志頭中学校1年生の児童41名が町内のギーザ地区畑で紅芋の植えつけを体験しました。具志頭中学校では、総合的な学習の時間を4つのコースに分けており、今回は「野菜コース」の生徒らが参加しました。地元農家の指導のもと生徒らはお互い協力しながら紅芋のカズラを植えました。それを終えると、地元の農家の安里喜美子さんが紅芋のくずもちや芋をふかしてつくるファチャファチャーなど加工食品を生徒らに紹介しました。

カズラ植えを体験した金城雄士君と上間智仁君は、「みんなと協力しながらカズラ植えができて楽しかった。自分たちで植えた紅芋が育ったら食べてみたい」と収穫を楽しみにしている様子でした。



食事の大切さを学び好き嫌いをなくしましょう!

7月13日、具志頭小学校で食育講話が行われました。同校では、昨年度より文部科学省の食育研究の指定を受けており、総合学習や給食指導にあたっています。ところが、嫌いな食べ物でもなんとか食べようと努力する生徒がいる一方でまだ好き嫌いがあります。そこで、食べ物が自分の体の成長にいかにか大切かを学ばせるために食育講話を行いました。

食育指導をしてくれた上原純子さんは、食事の大切さと体のしくみについて話してくれました。生徒がわかりやすいように体のしくみを一目でわかる人形を使ったり、質問形式の講話で生徒たちも積極的に答えていました。

